

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		キッズランド南行徳教室		公表日		2025年 3月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	5		今は必要としないので、使用しては ないが今後必要場合は活用してい きたいと思っております。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		今現在、利用者には利用時間中1 人のスタッフが付いて、対応して いただいております。	スキル、経験、援助力など技量と 能力を備えたスタッフを育成して いくことが必要である。	
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	5			スタッフ全体で共有をし全体のス キル向上に努めていきます。	
	4	保護者向け評価表により、保護 者等の意向等を把握する機会を 設けており、その内容を業務改 善につなげているか。	5				
	5	従業員の意見等を把握する機会 を設けており、その内容を業務 改善につなげているか。	5		ミーティング時にも、意見交換 を行っているが、気が付いた とき、その都度、意見等を言 い、すぐに対応している。		
	6	第三者による外部評価を行い、 評価結果を業務改善につなげ ているか。	5		評価結果をスタッフ間で共有し 業務改善に努めて参ります。		
	7	職員の資質の向上を図るため に、研修を受講する機会や法人 内等で研修を開催する機会が 確保されているか。	5				
適切 な支 援の 提供	8	個々の子どもに対してアッセ シメントを適切に行い、こども と保護者のニーズや課題を客 観的に分析した上で、保育所 等訪問支援計画を作成してい るか。	5		利用者に寄り添い、個々に合 わせた課題に向き合い、計画 を作成している。	引き続き実施して参ります。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成 する際には、児童発達支援管 理責任者だけでなく、こども の支援に関わる職員が共通理 解の下で、こどもの最善の利 益を考慮した検討が行われて いるか。	5				
	10	保育所等訪問支援計画を作成 する際には、訪問先施設の担 当者等と連携し、訪問先施設 や担任等の意向を盛り込んで いるか。	5		引き続き実施して参ります。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員 間で共有され、計画に沿った 支援が行われているか。	5				
	12	こどもの適応行動の状況を、 標準化されたツールを用いた フォーマルなアセスメントや、 日々の行動観察なども含むイ ンフォーマルなアセスメント を使用する等により確認して いるか。	5				
	13	保育所等訪問支援計画には、 保育所等訪問支援ガイドライ ンの「保育所等訪問支援の具 体的内容」も踏まえながら、 具体的な支援内容が設定され ているか。	5				
	14	保育所等訪問支援計画が職員 間で共有され、計画に沿った 支援が行われているか。	5				
	15	支援開始前には職員間で必ず 打合せを行い、その日行われ る支援の内容や役割分担について 確認し、チームで連携して支 援を行っているか。	5			引き続き実施して参ります。	
	16	支援終了後には、職員間で必 ず打合せを行い、その日行われ た支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか。	2		訪問後その日の様子等を報 告し、後日職員全体にも報 告を行っております。		
	17	保育所等訪問支援を実施する 際、訪問先の理念や支援手法 を尊重して支援を行っている か。	2				
18	毎回の支援に関して、記録を 取ることを徹底し、支援の検 証・改善に繋げているか。	5		細かく記録し支援につな げていく。			
19	定期的に保護者や訪問先の 意向の確認やモニタリングを 行い、保育所等訪問支援計 画の見直しの必要性を判断し 、適切な見直しを行っている か。	5					

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				現在は未就学児が対象となっておりますが、ご希望がございましたら就学時の際は情報共有を図って参ります。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	2		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	2		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5			訪問後、毎回報告している。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		5		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			十分に留意して取り扱わせていただいております。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			絵カードやハンドサイン・手話などあらかじめ、保護者の方に確認し、1人1人に合わせた対応をとっている。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5			行い支援につなげている。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5			訪問後、毎回訪問時の様子や今後の課題などを報告している。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			十分に留意して取り扱わせていただいております。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		小さなことでもヒヤリハットを作成し、共有することで再発防止に努めている。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		定期的にミーティング時に、研修機会を設けている。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5			